

## 第 1 号議案

### 令和 7 年度（2025 度） 事業報告

#### 1. 学生の状況

|          | 9 期生   | 8 期生   |        | 7 期生   |     | 6 期生   |     |
|----------|--------|--------|--------|--------|-----|--------|-----|
|          | 2026 年 | 2025 年 |        | 2024 年 |     | 2023 年 |     |
|          | 入学時    | 入学時    | 1 年修了時 | 入学時    | 卒業時 | 入学時    | 卒業時 |
|          | 40     | 42     | 40     | 33     | 30  | 21     | 15  |
| 国際ビジネス学科 | 17     | 10     | 10     | 28     | 27  | 4      | 4   |
| 介護福祉学科   | 15     | 27     | 25     | 28     | 25  | 28     | 28  |
| 日本語科     | 72     | 79     | 75     | 89     | 82  | 53     | 47  |
| 合計       |        |        |        | 就職     | 47  | 就職     | 12  |

| 学生       | 1 年 | 2 年 | 総計  |
|----------|-----|-----|-----|
| 国際ビジネス学科 | 40  | 40  | 80  |
| 介護福祉学科   | 17  | 10  | 27  |
| 日本語科     | 15  | 39  | 54  |
| 総計       | 72  | 89  | 161 |

| 国籍      | 男性 | 女性 | 総計  |
|---------|----|----|-----|
| ネパール    | 23 | 58 | 81  |
| ミャンマー   | 10 | 20 | 30  |
| ベトナム    | 18 | 11 | 29  |
| スリランカ   | 4  | 7  | 11  |
| バングラデシュ | 8  |    | 8   |
| 中国      | 1  |    | 1   |
| 米国      |    | 1  | 1   |
| 計       | 64 | 97 | 161 |

| 住所    |     |
|-------|-----|
| 岡山市中区 | 57  |
| 瀬戸内市  | 47  |
| 岡山市北区 | 28  |
| 倉敷市   | 26  |
| 岡山市東区 | 3   |
| 総計    | 161 |

## 2. 卒業生の進路

|          | 技人国 | 介護 | 進学 | 帰国 | その他 | 総計 |
|----------|-----|----|----|----|-----|----|
| 国際ビジネス学科 | 18  |    | 1  | 2  | 9   | 30 |
| 介護福祉学科   |     | 27 |    |    |     | 27 |
| 日本語科     | 2   |    | 20 | 2  | 1   | 25 |
| 総計       | 20  | 27 | 21 | 4  | 10  | 82 |

うち岡山県内：技人国 18 名、介護 25 名

- 介護福祉学科 3 期生 27 名卒業：介護福祉国家試験 27 名受験 9 名合格  
前年度 4 名卒業：介護福祉国家試験 4 名受験 3 名合格

### ● 国際ビジネス学科

#### (1) ハッカソン

2025 年度前期ハッカソン（7 月～10 月）

第 2 回目となる今回は、「岡山のツーエコリズム」をテーマに、地域資源を協議した観光魅の力発信を目的としたランディングページ（LP）サイトの企画・制作に取り組みむ。専門学校岡山情報ビジネス学院学生と合同チーム編成。産学連携による実践的なプロジェクト型学習を通じ、企画力・設計力・プレゼンテーション力の上を向いて、地域 DX の可能性を探る。

メンター参加企業（岡山システムエンジニアリング岡山「SEO」加盟）株式会社トスコ、株式会社システムエンタープライズ、株式会社システムタイズ、株式会社両備システムズ、株式会社システムズナカシマ（順不同）

参加校

2025 年度後期ハッカソン（12 月～2026 年 1 月）

3 回目の今回は、2 回目の成果の継承と深化を軸に「体験を価値に変える、LP 改善と予約システム開発」をテーマとして実施。

現地取材や実体験から得た一次情報をもとにランディングページ（LP）の改善提案を行うとともに、実務を意識した予約システムの企画・設計に取り組む。日本の専門学校生とミャンマーの GLORY Career Training Centre の学生がオンラインでチームを編成し、国境を越えた協働開発を実施。言語や文化の違いを乗り越えながら議論を重ね、実践的なチーム開発力と課題解決力の向上を図った。

#### (2) 成果物発表会 in 瀬戸内市中央公民館

2026 年 2 月 20 日（金）

午前：学生たちが制作したアプリやゲームなど展示説明およびポスター展示

午後：事前審査で選ばれた学生による成果物プレゼン、インターンシップ報告

瀬戸内市教育長、県内の高校校長先生、県議、市議、企業様、地域の方もご見学いただけた。

### ● 日本語科

25 名卒業：2 名就職、20 名進学（専門学校、9 名内部進学／国際ビジネス 8 名、介護福祉 1 名）帰国 2 名、その他 1 名